

## 地域社会のために

〈ろうきん〉は、人と人、人と地域をつなぐ共生社会の実現を目指してまいります。

### 地域社会がつながる活動

2019年度は、社会貢献活動の一環として、〈ろうきん〉本・支店が実施したキャンペーンやイベント等の取組状況と連動した寄付活動を展開し、地域・社会に貢献する活動を行う団体などへ合計158万734円の寄付を行いました。このほかに、総額63万円相当の物品寄付を行いました。

#### ●地域貢献活動を行う団体への寄付

2020年6月、新潟県フードバンク連絡協議会で実施している、ひとり親家庭に宅配便で食品を送る緊急対策「子どもの未来応援プロジェクト」の趣旨に賛同し、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、生活が困難となっている世帯を支援する目的で、同協議会への寄付を実施しました。



寄付金目録の贈呈式

#### ●子どもたちの暮らしを守る活動



#### 「いじめ見逃しゼロ県民運動」に協力しています

「深めよう 絆 にいがた県民会議」\*が実施する「いじめ見逃しゼロ県民運動」は学校・家庭・地域社会が連携し、児童生徒の社会性を育てると同時に、「いじめ見逃しゼロ」の意識を共有し、それぞれの立場で児童生徒に関わることを目的としています。ろうきんは「県民サポーター募集」活動をはじめ、全営業店にポスター等を掲示し、お客様へ「県民サポーター」登録の呼び掛けをするなど各種取組みに協力しています。

※「深めよう 絆 にいがた県民会議」とは、県教育委員会をはじめ、県議会やマスメディア、PTA連合会、校長会など、県内各界の56の団体、および運動の趣旨に賛同する企業等によって構成された組織です。

2019年9月 県民の集いを長岡リリックホールにて開催



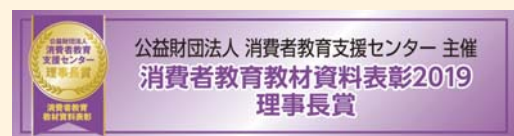
支店窓口にてお客様へも県民サポーター登録の協力を呼び掛け



#### 消費者教育教材資料表彰2019理事長賞を受賞

SNSやスマートフォンの安全な使い方を考えるDVD「考えてみようSNSやスマホとの付き合い方」を作成して県内全小中学校へ無償配付し、実際に多くの学校で授業に活用されています。

このDVDは、教育現場で効果的に活用できる教育資料として評価され、公益財団法人消費者教育支援センターが主催する「消費者教育教材資料表彰2019」において理事長賞を受賞しました。



大人がスマートフォンを「使わせない」ではなく子どもが「使い方」を考える内容

動画再生はこちらから

新潟ろうきん  
YouTube公式チャンネル



## 地域の皆様と共に

### ●地域の祭りなどへの協賛

地元のサッカーチームや地域のイベントなどに協賛しているほか、地域の祭りなどにも参加し、地域の皆様との親密な関係づくりにつとめています。



新潟まつり

### ●「愛のかけ橋バザー&フェスタ」への協力

愛のかけ橋バザー&フェスタは、新潟国際ボランティアセンターが実施する新潟発の国際協力活動です。

〈ろうきん〉では、同イベントに対し、役職員から日用品の寄付を募り、バザー商品の提供を行っています。



## 地域のボランティア団体等への寄付活動

### ●社会福祉法人「新潟いのちの電話」への寄付

新潟いのちの電話は、1984年に始められたボランティアによる電話相談活動で、行政や民間の諸機関と連携して自殺予防に関する相談活動や啓発活動を実施しています。〈ろうきん〉は、同団体に対して毎年寄付を行っています。

### ●ろうきんえくぼの会

ろうきんえくぼの会は、〈ろうきん〉役職員が、地域福祉施設等への寄付・支援等を行うことを目的として2003年に設立した団体です。

これまでに、あしなが育英会や公益財団法人新潟県交通遺児基金、災害地等への寄付を行ってきました。これまでの寄付総額は、1,319万5,555円となりました。


寄付総額	1,319万5,555円
------	--------------

### ●「ピンクリボン運動」への寄付

乳がんの早期発見・早期受診・早期治療の大切さを伝える、「ピンクリボン運動」。〈新潟ろうきん〉はその趣旨に賛同し、お客様に参加いただく社会貢献活動として、「ピンクリボン運動」を応援しています。

2016年から取組みを開始し、2019年度は、104万6,989円の寄付を行うことができました。また、この取組開始からの寄付総額は、336万325円となりました。





〈新潟ろうきん〉のATMで、〈新潟ろうきん〉のキャッシュカードをご利用いただくと普通預金からのお引出し1回につき1円を〈新潟ろうきん〉が拋出し、新潟県内等でピンクリボン運動を支援している団体に寄付いたします。

## 子どもたちの未来のために

### ●公益財団法人新潟県交通遺児基金への寄付

2006年から、マイカーローンご利用1件につき100円を、公益財団法人新潟県交通遺児基金等に寄付する取組みを行っています。また、マイカーローンご利用の皆様にも50円または100円のワンコイン募金をよびかけています。

その結果、2019年度は、95万4,390円の寄付を行うことができました。また、この取組開始からの寄付総額は、898万7,859円となりました。

2019年度寄付金額	95万4,390円
------------	-----------

### ●青少年スポーツ事業への支援

スポーツを通じた青少年の健全育成の一翼を担い、地域社会に貢献するため、「TeNYちびっこミニサッカーフェスタU-10」に協賛しています。

### ●高校生への奨学金の給付 ろうきん財団

経済的な事情によりお子様の高等学校等への就学が困難な家庭を支援することで、お子様の就学と健全な育成をはかることを目的に、2013年度から、返還義務のない給付型の奨学金の給付を行っています。

2019年度募集では、新たに30名の方に奨学金を給付し、これまでに延べ210名の高校生を支援しています。

### ろうきん財団 〈一般財団法人 新潟ろうきん福祉財団〉とは？

1983年に、当時の高度経済成長に伴う勤労者ニーズの多様化や、労働金庫事業の範囲を超えたサービスへの期待の高まりを受け、〈新潟ろうきん〉が創立30周年記念事業として設立した団体です。

〈新潟ろうきん福祉財団〉は、〈新潟ろうきん〉からの寄付金をもとに、広く県民の暮らしの向上と福祉の増進に役立つことを目的にさまざまな事業を展開しています。

一般財団法人 新潟ろうきん福祉財団 〒950-0965 新潟市中央区新光町6番地2 勤労福祉会館4階 TEL 025-288-5273

## NPO等への支援

NPO等の市民活動団体は、行政や一般企業では手の届かない福祉、環境、子どもの育成、まちづくりなど、さまざまな分野で活動を行っています。

〈新潟ろうきん〉と〈新潟ろうきん福祉財団〉は、新潟県内で活動するNPO等をさまざまな形で支援することで、これら団体の発展と県民の福祉向上を目指しています。



NPOを設立した! **事業を進めるための資金**が足りないな…

### ●NPO等への助成 **ろうきん財団**

NPO等を支援し、これら団体の発展と県民の福祉向上を目的として、2003年度からNPO等への助成を行っています。

#### 2019年度の実績

助成団体数	16団体
助成総額	795万円

#### 本事業開始からの累計

助成団体数	327団体
助成総額	1億5,408万9千円



助成金交付式  
(2019年6月24日)



活動も軌道にのってきた! もう少し**安定的に事業を運営**したいけど、資金が足りないな…

### 注目! ▶▶ ●NPO法人や社会福祉法人など非営利協同セクターへの融資

地域社会が抱えているさまざまな課題を解決し、安心して暮らせる地域づくりを行うNPO法人や社会福祉法人、生活協同組合などの非営利法人の活動を支援するための資金の融資を行っています。当金庫では、設備資金や運転資金などの幅広い資金ニーズにお応えするため、お借り入れ方法もご要望に沿えるよう柔軟に対応しているほか、創業資金のご相談も承っています。2019年度は16件2億9,555万円の利用がありました。

またNPO法人には、新潟NPO協会と連携した「NPO応援ローン」を準備しており、資金需要に適切な相談を行うとともに、手続きを簡素化するなど、利用しやすい制度としています。

さらに、NPO法人や社会福祉法人等で働く人の当金庫利用も促進することで、法人に関わる皆様のお役に立てるよう、心掛けています。



※NPO応援ローンおよびその他の融資制度、融資金利などの詳細は、フリーダイヤル ☎ 0120-191-880 (平日・土曜・日曜9:00~17:00) にお問い合わせください。



### ●融資制度ご利用団体への助成 **ろうきん財団**

ローンをご利用中のNPO法人に対し、融資金の利子補給助成をしています。2019年度は、6団体に総額13万1千円の助成を行いました。

NPO 法人のほか、社会福祉法人、社団法人、生活協同組合等の資金ニーズにもお応えします!







NPOの経営について**相談したい**な…

### ●にいがたNPOカレッジの開催

新潟県および新潟NPO協会との協働により、NPO等の自立と持続的運営を目的として「にいがたNPOカレッジ」を2017年度から開催しています。2019年度は団体の信頼性を高める「マネジメント力強化コース」、団体の持続性を高める「経営力強化コース」の2コースを用意し、多くの方からご参加いただきました。

このにいがたNPOカレッジへの参加を契機とした参加団体同士の事業連携が行われるなど、更なる広がりが生まれています。



### ●にいがたソーシャルビジネス支援ネットワークへの参画

「にいがたソーシャルビジネス支援ネットワーク(愛称:SIP)」は、地域社会の課題をビジネスの手法で解決しようとする社会的企業やNPO等が抱える経営上の課題について、地域の支援機関が連携してサポートするネットワークです。

相談内容により、加盟団体に取り次ぐなど、ワンストップでのサービスを提供しています。



(構成団体)

新潟県労働金庫、新潟ろうきん福祉財団、新潟NPO協会、新潟県行政書士会、関東信越税理士会新潟県支部連合会、日本政策金融公庫、新潟日报社、新潟県県民生活課

### ●「NPO融資相談サロン」への協力

新潟NPO協会が毎月第4木曜日に開催している「NPO融資相談サロン」に金融機関として協力し、融資相談だけでなく、資金調達および事業運営全般についての相談に対応しました。

### ●中間支援組織との意見交換会の開催

行政、地域、NPO団体をつなぎ、さまざまな市民活動を支援する県内の中間支援組織の皆様から一堂に会していただき、意見交換会を毎年開催しています。

2019年度は、各団体や地域の課題・要望や、連携のあり方等について意見交換を行いました。



活動するNPO等に**何か協力したい**な…

### ●NPO等への寄付制度

寄付を通じてNPO等を支援したいお客様のために、普通預金口座から定期的にNPO等への寄付金を自動振替する寄付制度「新潟ろうきんNPO寄付システム」を取り扱っています。

「にいがたNPO基金」を通じて寄付する方法と、寄付対象となっているNPOへ直接寄付する方法の2つがあります。

「にいがたNPO基金」を通じた寄付の場合、集まった寄付金は「にいがたNPO基金」が管理し、事業の社会的意義、公益性、情報の公開性、会計の透明性などに基づき、「にいがたNPO基金」の選考委員会で選考されたNPO等へ寄付配分されます。

## 県民・勤労者の福祉向上のために **ろうきん財団**

県民の暮らしに関わる諸問題・課題を共有し、県民の福祉向上と安心・安全な暮らしづくりを目的として、県内全域の勤労者・労働者福祉団体・NPO・自治体等の関係者が一堂に会して連携・交流する活動を展開しています。

2019年度は、県内全域を対象とするフォーラムを新潟市で、また、各地域を対象とするセミナーを県内2カ所で開催しました。

### ●2019にいがたワーク&ライフフォーラムin新潟

「連帯・共同でつくる安心・共生の福祉社会の実現に向けて」をテーマとして、新潟市を会場に、9月28日に第7回フォーラムを開催しました。

女優であり短期大学客員教授でもある菊池桃子氏による記念講演「共に働き、共に生きる～新しい時代に伝えたい言葉～」や、県内で活躍する団体によるセッションを実施しました。

参加型のワークショップや体験交流の講座もあり、女性の参加者が増えるなど、運動の拡大・実践をはかることができました。



### ●2019地域ワーク&ライフセミナー (長岡会場、柏崎会場)

県内2地域において、地域住民の福祉向上と安心・安全な暮らしづくりを目的とした地域セミナーを開催しました。

両会場とも、市民団体メンバーの参加も多く、お互いの理解を深め、交流をはかることができました。



長岡会場



## 地域社会創造のために **ろうきん財団**

### ●地域社会創造を推進する団体への助成

地域おこしや地域資源を活用したコミュニティビジネスの振興などを通じて地域の暮らしを支え、伝統文化を維持し、農地の管理や森林の保全を通して自然環境を守るなど、地域社会を創造する団体への助成をおこなっています。(地域社会創造助成事業)

#### 2019年度の実績

助成団体数	9団体
助成総額	766万円

#### 本事業開始からの累計

助成団体数	延べ66団体
助成総額	7,192万円



助成交付式(2019年9月25日)

### ●地域づくりセミナーの開催

地域社会創造助成事業の助成団体・関連団体、地元住民とのネットワーク作りを目的として、十日町市において、2日間にわたり、消費生活、家族、若者、階層、都市などの研究を踏まえ、新しい時代を予測し社会デザインを提案しているカルチャースタディーズ研究所の三浦展氏を講師にお招きし、セミナーを開催しました。



地域づくりセミナーin十日町

### ●地域づくりコーディネーター養成講座の開催

地域づくりに関わる実践的なコーディネート技術を学ぶ機会を提供し、自立した持続可能な地域社会を創造していく担い手としての人材育成を目的として、4日間にわたり「地域づくりコーディネーター養成講座」を開催しました。



### ●新潟県地域づくり巡回講座(にいがた旬塾2019)の開催

地域づくりの現場で活かせる知識の習得と参加者相互のネットワークづくりなどを目的として、新潟県内3カ所で「新潟県地域づくり巡回講座(にいがた旬塾2019)」を開催し、延べ98名の方からご参加いただきました。



## セミナー等の開催

働く人たちとその家族、そして地域の皆様のために、暮らしに役立つ情報を各種セミナーを通じてお届けしました。

### ●教育セミナー

NSGアカデミー東進衛星予備校と共同で県内の主に高校生の子どもを持つ世帯への有益な情報提供を目的に、県内4会場にて大学入試制度とその対策、教育資金計画をテーマとした教育セミナーを開催しました。

### ●女性のための節約セミナー

働く女性や育児等ががんばっている女性を応援し、女性の幸せとその家族の幸せの実現を目的として、働く子育て世代の女性へ向けたマネーセミナーを県内3会場で開催しました。

### ●資産形成セミナー

### ●金融トラブル防止・啓発に係るセミナー

### ●その他のセミナー(生涯生活設計セミナー・セカンドライフセミナー)

## すべての人にやさしい店舗づくり



お身体の不自由な方やご高齢の方など、すべての人に安心してご来店・ご利用いただけるよう、さまざまな取り組みを実施しています。

- 職員による代筆・代読など、各種手続きをお手伝いしています。
- 車椅子の方もご来店いただきやすいよう、スロープや手すりなどを設置しています。
- 視覚に障がいがある方が窓口での振込手続きを希望された場合は、ATM利用時と同額の振込手数料でお手続きいただけます。
- 車椅子のままご記入いただける筆記台を設置しています。
- ATMにはハンドセット(受話器)による音声案内機能を導入しています。
- 「耳マーク表示板」を全営業店に設置し、聴覚に障がいがある方から筆談等で用件を承ります。また、ご希望により、聴覚に障がいがある方の通帳に「耳マークシール」を貼付しています。
- 点字ブロックを全営業店に敷設し、ご来店いただきやすい環境を整えています。
- 聴覚に障がいがある方や、声を出しづらい方のための電子メモパッドを全営業店に配備しています。
- 点字による残高通知および預金取引明細を発行しています。
- 障がいがある方の対応について、職員研修を全営業店で実施しています。
- 車椅子を全営業店に配備しています。

社会的役割の  
発揮と貢献活動

## 環境のために

自然環境と共存しながら社会とともに発展することを目的に、環境負荷の軽減につとめています。

## ろうきん森の学校



「ろうきん森の学校」は、労働金庫連合会が創立50周年記念社会貢献活動として、豊かな森の再生と環境問題に取り組む人材育成を目指し、「森を育む」「人を育む」「森で遊ぶ」を活動の柱として、2005年10月に開校しました。2015年からは、富士山・福島・広島に新潟(魚沼)・岐阜の2地区を加えた全国5地区に拡大し、各地区のNPO法人とともに地域と連携した活動を行っています。

なお、新潟地区については、2019年7月からは、「上越市くわどり市民の森」エリアを拠点として活動している「NPO法人かみえちご山里ファン倶楽部」の環境教育事業の協力に移行し、地域とのつながりを大切に自然環境保護の活動に、ろうきん職員とその家族だけでなく会員組合員の皆様とともに参加しています。

また、ろうきん森の学校の活動は、2015年に、「国連生物多様性の10年日本委員会」の連携事業として認定されました。



## 環境への負荷に配慮した取り組み

冷暖房の適正温度設定やクールビズの実践、グリーン商品の購入など、省エネ・省資源につとめ、環境負荷軽減をはかっています。また「にいがた緑の百年物語」(緑の募金)に協賛しています。